

注意

入札制度が変わりました。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

入札の際に、次の書面の提出が必要になりました。

(入札書ごとに必要です。)

暴力団員等に該当しない皆の **陳述書** (個人・法人を問わず)

※入札時に提出がないと入札無効となります(追完・提出後の訂正は不可)。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

(よくある誤り)「陳述」欄「☐自己の計算において・・・ありません」の☐のチェックは、「他人から資金の提供を受けて、当該他人のために入札に参加する場合等」にチェックするものです。金融機関から融資を受けて自己のために不動産を取得する場合には、チェックは不要です。



住民票

(個人の場合)

資格証明書

(法人の場合)

※入札時に提出がないと入札無効となります(追完不可)。

※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。



宅地建物取引業の免許証の写し (宅地建物取引業者の場合)

※有効期限内のものを提出してください。

(入札方法に関する問合せ)

〒983-8639 仙台市青葉区片平一丁目6番1号 仙台地方裁判所執行官室 ☎022-223-3845

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 30 日

仙台地方裁判所第 4 民事部

裁判所書記官 柏 賢 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 20 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 27 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 10 月 29 日 午前 10 時 00 分 場 所 仙台地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 11 月 13 日 午後 3 時 00 分 場 所 仙台地方裁判所第 4 民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	別紙物件目録中, ☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 30 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	18, 099, 000 14, 479, 200	一括	3, 619, 800	106, 618	26, 676
1	5, 012, 000				
2	13, 087, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------|
| 1 | 所 在 | 名取市みどり台二丁目 |
| | 地 番 | 10番16 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 224.19平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名取市みどり台二丁目10番地16 |
| | 家屋 番号 | 10番16 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわら・ソーラーパネルぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階59.62平方メートル
2階59.62平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8年 8月13日

仙台地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 平 塚 秀 喜

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Bが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------|
| 1 | 所 在 | 名取市みどり台二丁目 |
| | 地 番 | 10番16 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 224.19平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名取市みどり台二丁目10番地16 |
| | 家屋 番号 | 10番16 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわら・ソーラーパネルぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階59.62平方メートル
2階59.62平方メートル |



令和8年(ケ)第27号
令和8年3月5日受理
令和8年4月8日提出

現況調査報告書

仙台地方裁判所

執行官 鈴木元光 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 名取市みどり台二丁目 |
| | 地 番 | 10 番 16 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 224.19 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名取市みどり台二丁目 10 番地 16 |
| | 家屋 番号 | 10 番 16 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわら・ソーラーパネルぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 59.62 平方メートル
2 階 59.62 平方メートル |

(土地・建物用)

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件1		
現況地目	■宅地(物件1) □公衆用道路(物件) □ (物件)		
形状	■公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり □土地建物位置関係図のとおり □		
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	4枚目「その他の事項」記載のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる(□主たる建物 □附属建物) □種類: □構造: □床面積:		
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	□建物所有者 ■その他の者B 上記の者が本建物を住居として使用している ■「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	4枚目「その他の事項」記載のとおり		
執行官保管の仮処分	■ない [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 □ある [保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件2関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■B	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A(所有者) ■B(占有者))の陳述／■提示文書(B作成の回答者)の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		令和6年4月11日	
最初の契約等	契約日	令和6年4月11日	
	期間	令和6年4月11日から ☐ 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
	賃料・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ■下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	
A, Bは夫婦であり、元来本物件には両者が家族で居住し占有していたが、両者は令和6年4月11日に身分関係を解消し、同時に、Bが従前通り無償で本物件に居住することをAが承諾した。A自身もほどなく他所に転居している。その後、Bは、令和8年3月28日限り、Aに対し、本物件を退去する旨約したが、現況調査日である同年4月2日時点では、未だ生活に必要な物を置いて占有を継続しており、Aもその旨を承諾している。以上から上記の通り認定した。			

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

■ 物件1について

- 1 南側で接する名取市所有の58番公衆用道路は、市道「みどり台二丁目4号線」であり、建築基準法第42条1項1号道路に指定されている。
- 2 敷地南東側にカーポートが存する。カーポートの屋根には太陽光パネルが搭載されている。

■ 物件2について

- 1 屋根に太陽光パネルが搭載されている。
- 2 二階北西側洋室にロフトが作られている。
- 3 熱源はオール電化に依る。
- 4 敷地北東端にスチール製物置（動産）が置かれている。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	事情があつて、現在、本物件には、元妻Bと私の子らが居住しています。私たち夫婦は、令和6年4月11日に身分を解消し、私自身は退去したのですが、引き続きBらが本物件に無償で居住を続けることを承諾しました。住宅ローンは、養育費を含むものとして私が支払って来ましたが、返済が滞るようになり、かと云って、代わりにBが肩代わりするのも困難なので、協議の上で任意売却に付すことにし、それが為、Bは3月28日限り本物件を退去することとなったのですが、事情があつて、家財道具は未だ全てを運び出してはおりません。全ての転居を終えるまでは無償で使うことを承諾しています。 敷地北東端のカーポートは平成30年頃に建設しました。カーポートの屋根上には太陽光パネルを搭載してあります。居宅の熱源はオール電化に依っています。
■ B (占有者)	本物件の占有状況については、Aが述べたとおりです。執行官から占有状況等について、令和8年3月24日付け照会がありましたが、それについては同月25日付け回答書でも同様のことを記載しました。 本来は、3月28日付けで転居を終える予定でしたが、完全に転居を終えるまでには、まだ暫く日にちを要する見込みです。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調査の経過

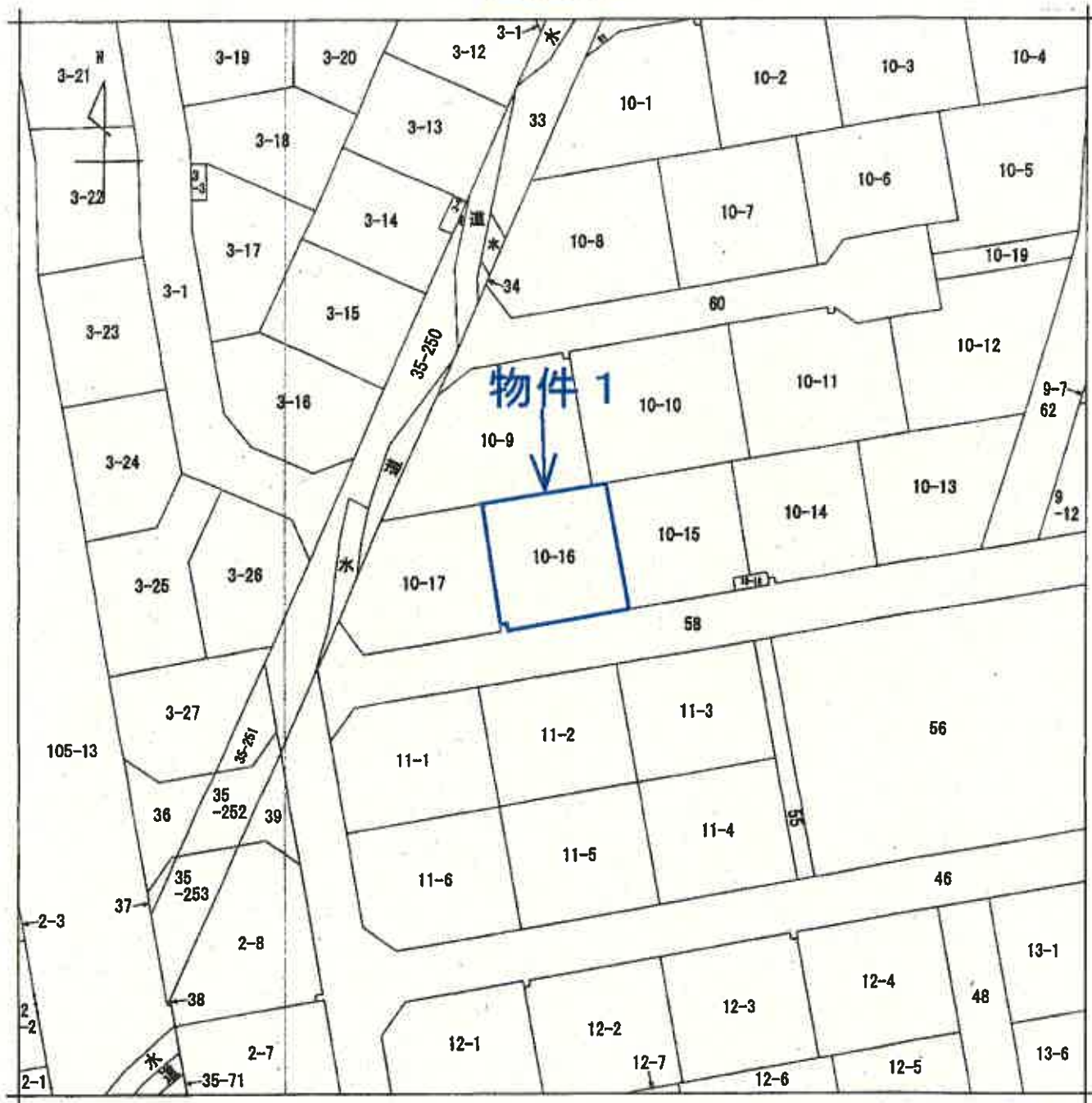
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年3月5日（木） 13:00-13:20	物件所在地	物件確認，写真撮影
8年3月5日（木） 14:00-14:30	名取市役所土木課，都 市開発課，税務課，市 民課	物件1の接道等について聴取，物件2の平面図（間取 図）請求，Aの居住に関する資料請求（何れも3月1 3日郵送受領）
8年3月16日（月） 16:30-16:50	名取市役所市民課	Bの居住に関する資料受領
8年3月25日（水） 13:20-13:40	仙台法務局	本物件及び周辺地の登記事項証明書受領
8年3月24日（火）	当庁	A及びBに宛て本物件の占有状況照会書送付（3月2 7日Bから回答書郵送受領）
8年4月2日（木） 10:00-10:40	物件所在地	立入調査，A及びBから占有状況等聴取，間取り確 認，写真撮影等，評価人帯同

(特記事項)

- ☒ 令和8年4月2日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。
- ☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

公函写



A4判に縮小

地番区域見出
みどり台.2丁目
みどり台
1丁目

請求部	所在地	名取市みどり台二丁目				地番	10番16			
出力縮	1/500	精度区	甲二	座標系又は記号	X	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	平成8年9月10日				付年月日(原図)	平成9年1月7日		補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

登記年月日：平成28年1月21日

各階平面図

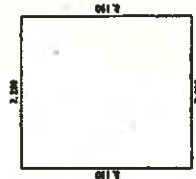
建物図面
各階平面図

家屋番号 10番16

建物の所在 名古屋市みどり台二丁目 10番地16

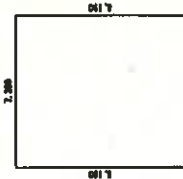
物件2

1階

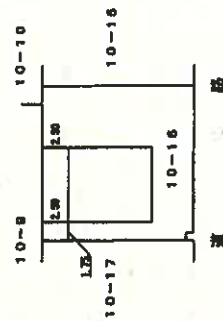


求積表
 $7.280 \times 8.190 = 59.622000$
合計
床面積 59.62 m²

2階



求積表
 $7.280 \times 8.190 = 59.622000$
合計
床面積 59.62 m²



(記載用紙)

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

土地建物位置関係図

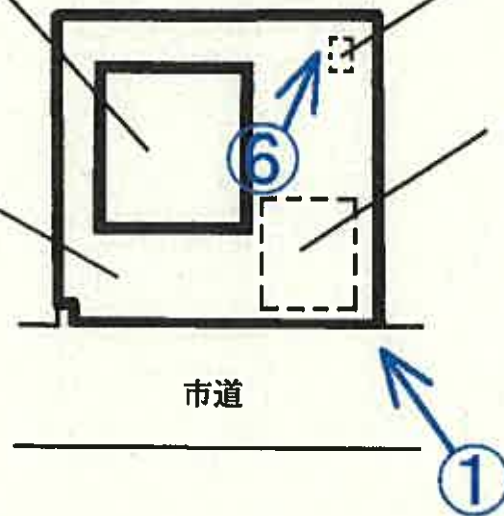


物件2 (家屋番号10番16)

スチール製物置 (動産)

物件1 (地番10番16)

カーポート (構築物)

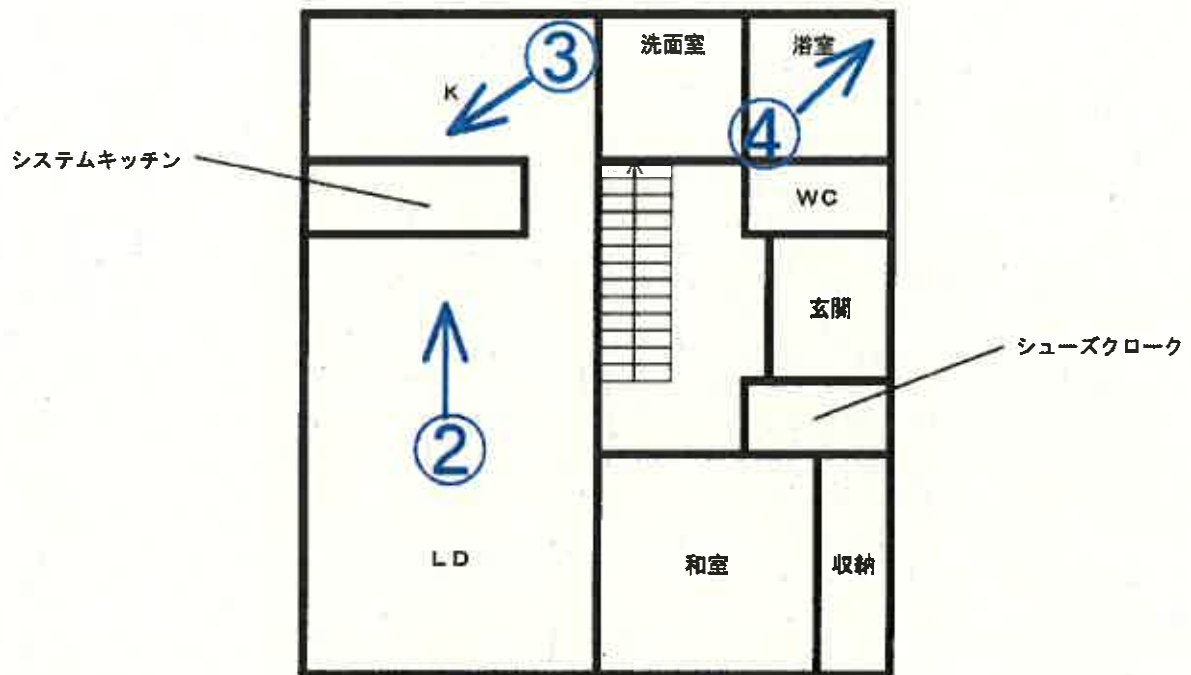


凡例 ♂写真 (撮影場所)
(9 枚目)

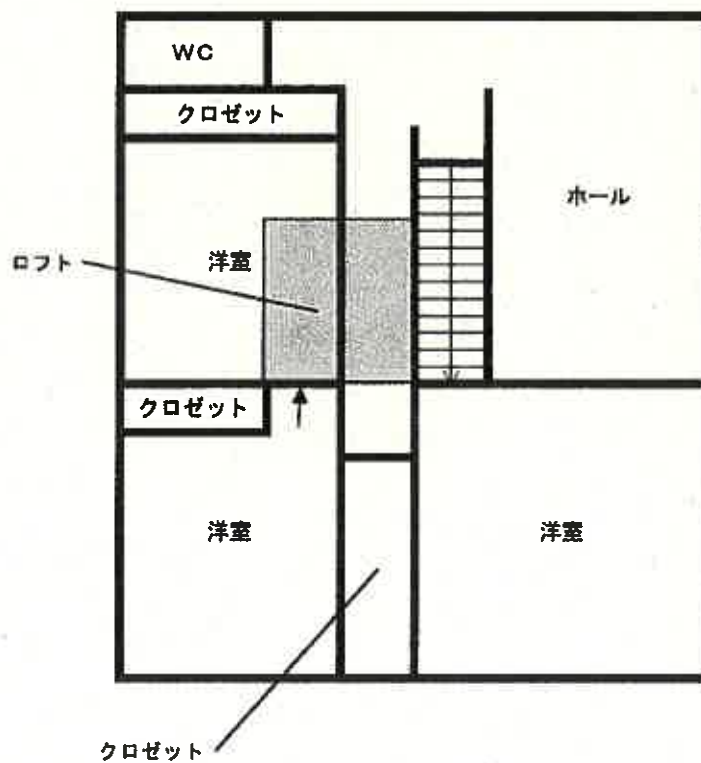
建物間取図

物件2 (家屋番号10番16)

1 階



2 階



凡例 ♂写真 (撮影場所)
(10 枚目)

写真 1

物件2

カーポート



市道「みどり台二丁目4号線」

物件1

写真 2

以下物件2の内部の状況(写真2ないし5)



写真 3



写真 4



(12枚目)

写真 5

二階北西側洋室に作られたロフト



写真 6

スチール製物置(動産)



物件1

令和 8 年（ケ） 第 27 号

令和 8 年 4 月 2 日 現地調査

令和 8 年 4 月 8 日 評 価

仙台地方裁判所 第4民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士 秋 元 康 男

第 1 評 価 額

一 括 価 格	
金 18,099,000 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 5,012,000 円
物件 2 (建物)	金 13,087,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは、物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	別紙物件目録記載の通り	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積		

番号	特 記 事 項
	-

第 4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等(物件1)

位 置 ・ 交 通	JR東北本線「南仙台」駅の西方・道路距離約6.9km (別添『位置図』参照)	
付 近 の 状 況	目的物件は、名取市北西部郊外の丘陵地に開発された住宅団地に位置し、戸建住宅が建ち並ぶ。名取市中心部からは離れているが、小・中学校に比較的近く、居住環境が良好であり、値頃感も有することから、実需に根差した需要は堅調である。街路条件は、幅員約6m舗装市道が標準である。周辺に、自然的災害、公害、危険・嫌悪施設等はない。標準的画地は、規模230㎡程度(間口15m、奥行15m程度)、北向きの戸建住宅地である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第一種低層住居専用地域 40 % 60 % - -
画 地 条 件	地 積 間 口 ・ 奥 行 形 状 地 勢 街路接面状況 そ の 他	224.19㎡ 約15m×約15m ほぼ正方形 概ね平坦 中間画地 -
接面道路の状況	南側で幅員約6mの舗装市道(建築基準法第42条1項1号道路)に、駐車場部分は概ね等高に接面する(尚、建物敷地部分等は約0.6m高い)。	
土地利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている	
供給処理施設	上 水 道：あり 下 水 道：あり ガス配管：あり ※ 表記方法に関する留意点については、評価書末尾の「注記」欄参照	
埋蔵文化財有無	文化財保護法上の周知の埋蔵文化財包蔵地の指定は無い。	
土壌汚染の有無	現地調査や各種資料を勘案する限度において、土壌汚染の徴表は認定し難い。	
特 記 事 項	1.物件1(土地)の北東部にスチール製物置(動産)1基が確認された。 2.物件1(土地)の南東部にカーポート(構築物)1基が確認された。屋根にはソーラーパネルが確認された。	

2. 建物の概況及び利用状況等(物件2)

区 分	主である建物：家屋番号10番16		
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日(登記記載)	平成26年2月28日新築	
	経 過 年 数	12 年	
	経済的残存耐用年数	23 年	
構 造	木造かわら・ソーラーパネルぶき2階建		
仕 様	外 壁	吹付等	
	内 壁	クロス貼等	
	天 井	クロス貼等	
	床	フローリング、畳等	
	設 備	電気、給排水、衛生設備	
	そ の 他	なし	
	(注) 建物に附属する各種設備については、動作確認まではできないため、使用可能か否かについては不明である。		
床 面 積 (現 況)	1 階	59.62㎡	
	2 階	59.62㎡	延 119.24㎡
現 況 用 途 等	現況用途	居宅	
	間 取 り	別添『建物間取図』の通り	
品 等	普通		
保 守 管 理 の 状 態	普通		
建物利用状況等	「現況調査報告書」記載の通り		
特 記 事 項	1.物件2(建物)について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 2.物件2(建物)の2階の一部にロフトが確認された。 3.物件2(建物)はオール電化住宅であり、屋根にはソーラーパネルが存すると思われる。		

第5 評価額算出の過程

I. 積算価格の試算

1. 基礎となる価格

(1) 建付地価格(物件1)

目的土地の建付地価格を次の通り求めた。

番号	標準画地価格 ア	個別格差 イ	地 積 ウ	建付減価 エ	建付地価格 ア×イ×ウ×エ
1	56,200円/㎡	1.02	224.19㎡	1.00	12,851,000円

ア. 標準画地価格(公示価格等との規準をもとに査定)

地価公示標準地 【名取-1】

$$\begin{array}{ccccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{規準とした価格} \\ 56,700\text{円}/\text{㎡} & \times & \frac{101.1}{100} & \times & \frac{100}{102} & \times & \frac{100}{100} & = & 56,200\text{円}/\text{㎡} \end{array}$$

- ◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。
- ◇ 標 準 化 補 正 : 画地条件(方位) +2% (1.02)
- ◇ 地 域 格 差 : 地域において標準的

イ. 個別格差

目的物件につき、以下の通り、個別格差の判定を行った。

画地条件(方位) +2% (1.02)

ウ. 地積：登記数量

エ. 建付減価

地上建物は周辺環境と適合し、敷地との適応関係も良好であるため、建付減価の発生は認められない。

(2) 建物価格(物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を判定した。なお、ソーラーパネルも含めて検討を行った。

番号	再調達原価 ア	現況延床面積 イ	現価率 ウ	建物価格 ア×イ×ウ
2	220,000円/㎡	119.24㎡	0.66	17,314,000円

ウ. 現価率

◇ 現価率査定根拠

$$0.66 = \left\{ \begin{array}{c} \text{残価率} \\ 0.00 \end{array} + \left(1 - \begin{array}{c} \text{経済的} \\ \text{残存耐用年数} \end{array} 0.00 \right) \times \left(\begin{array}{c} \text{経済的} \\ \text{全耐用年数} \end{array} \frac{23\text{年}}{35\text{年}} \right) \right\} \times (1 - \begin{array}{c} \text{観察減価率} \\ 0.00 \end{array})$$

2. 評価額の判定

前記により求めた各価格に、土地については土地利用権等価格を控除、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記の通り評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 ア	土地利用権等の 及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 ア×イ×ウ
1	12,851,000円	1.00	0.35	法定地上権	4,498,000円

イ. 土地利用権等の及ぶ範囲：上記物件番号の土地の100%の範囲とした。

ウ. 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を上記の通りと判断した。

(2) 評価額(内訳価格及び一括価格)

番号	基礎となる価格 ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	12,851,000円	-4,498,000円	1.00	1.00	0.60	5,012,000円
2	17,314,000円	+4,498,000円	1.00	1.00	0.60	13,087,000円
一括価格(合計)						18,099,000円

ウ. 占有減価修正：修正の必要はないものと判断した。

エ. 市場性修正：市場性の見地からは特に調整の必要はないと判断した。

オ. 競売市場修正：「評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性を考慮した。

※ 算定結果については、千円未満四捨五入の処理を行った。

第 6 採用した地価公示標準地等の概要

地価公示標準地【名取-1】

所 在 : 名取市みどり台一丁目8番2
価 格 : 56,700円/㎡
位 置 : JR東北本線「南仙台」駅西方6.9km(道路距離)
価 格 時 点 : 令和8年1月1日
地 積 : 232㎡
供給処理施設 : 水道・ガス・下水
接 面 街 路 : 南側約6m舗装市道
用 途 指 定 等 : 市街化区域、第一種低層住居専用地域、指定建蔽率40%、指定容積率60%
地 域 の 概 要 : 戸建住宅が建ち並ぶ郊外丘陵地の住宅地域

第 7 附属資料

1. 位置図(出典:地理院地図)
2. 地図(法第14条第1項)写
3. 地積測量図写(抜粋)
4. 建物図面・各階平面図写
5. 土地建物位置関係図
6. 建物間取図

※土地の「供給処理施設」の表記に係る注記

供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管が敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。

以 上

令和 8 年 (ケ) 第 27 号

物 件 目 録

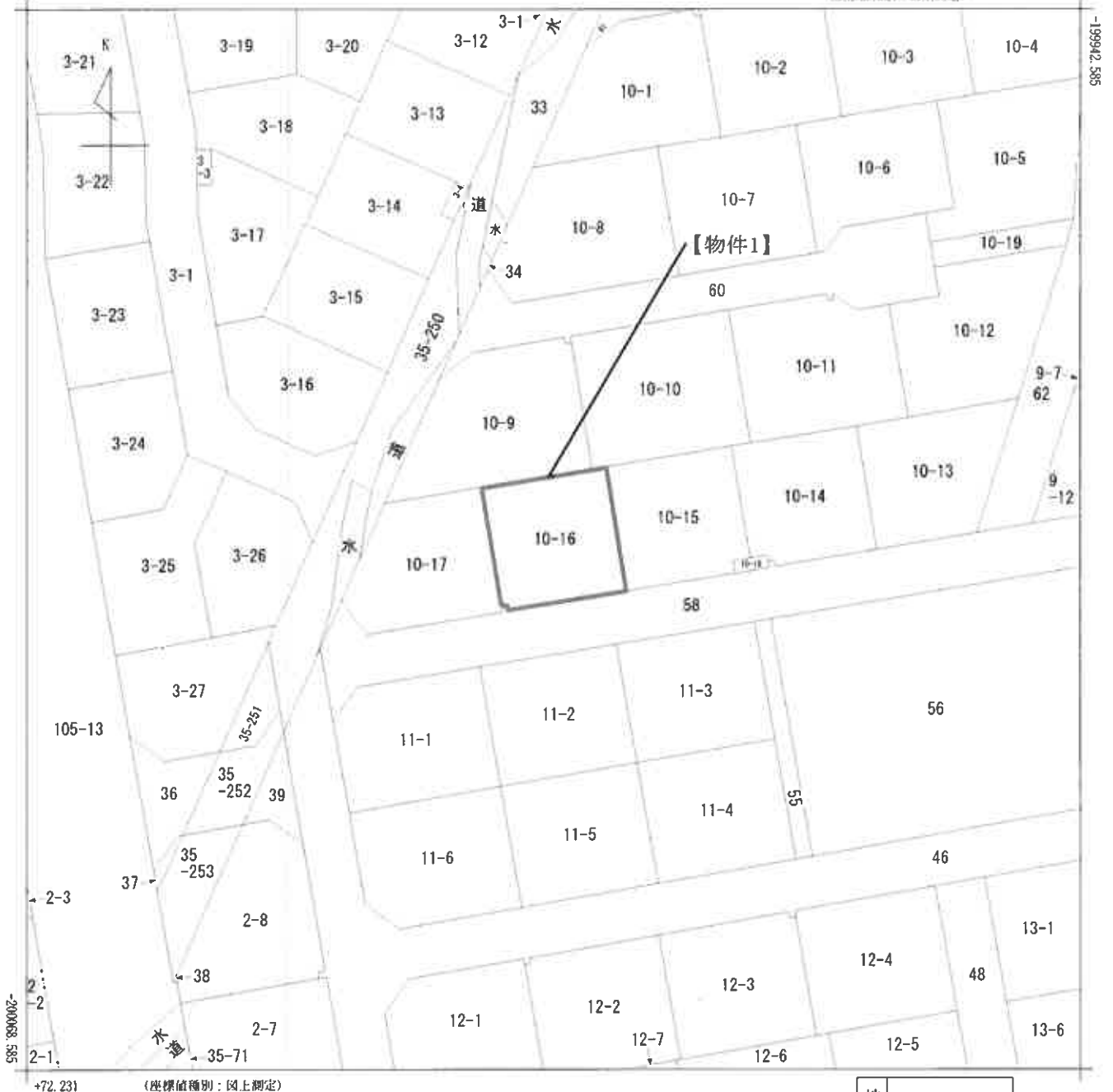
- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 名取市みどり台二丁目 |
| | 地 番 | 10 番 16 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 224.19 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名取市みどり台二丁目 10 番地 16 |
| | 家屋 番号 | 10 番 16 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわら・ソーラーパネルぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 59.62 平方メートル
2 階 59.62 平方メートル |



図面年月日：2024/03/27

(座標値補正：図上測定)

+197.231



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyououki2011.par)による修正がされています。

地番
区域見出
みどり台2丁目
みどり台
1丁目

請求 部分	所在	名取市みどり台二丁目				地番	10番16			
出力 縮尺	1/500	精度 区分	甲二	座標系 番号又は 記号	X	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成 年月日	平成8年9月10日			備付 年月日 (原図)	平成9年1月7日			補記 事項		

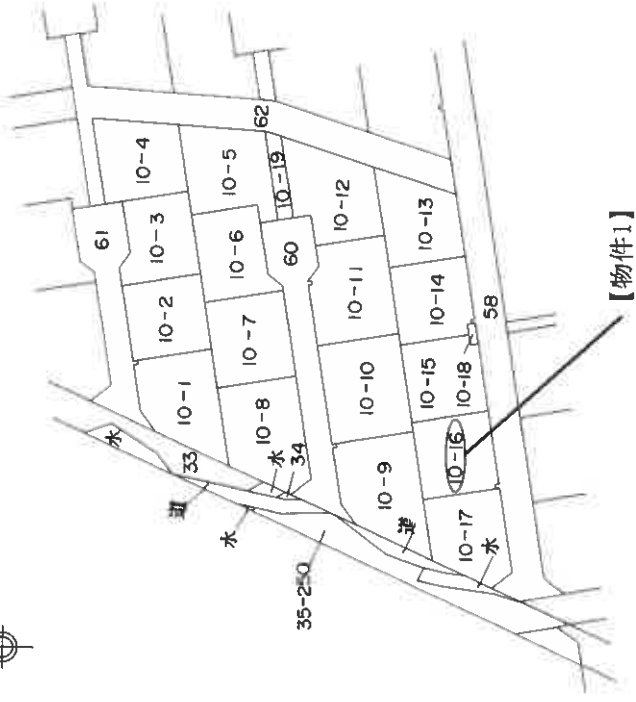
※法務局備付図面をA4に縮小

(抜粋)

前 10
02730 後 10-1
10-19
新 10-1
10-19
10-19

土地積測量図
土地積測量図
1/12

地 番	10-1～10-19
土地の所在	名取市みどり台二丁目



(長縮尺)

縮尺 1/1000

H8, 11.25

作製者	申請人
平成8年11月12日作製	

※法務局備付図面をA4に縮小

(抜粋)

登記年月日：平成8年11月25日

調査年月日：2025/03/27

02738

地積測量図

地番 10-15, 10-16

土地の所在 名取市みどり台二丁目

平面直角座標

座標求積表

地番	NO	標高	X	Y	辺長	測線
10-15	21058 (コンクリート敷)	-200305.082	437.840	440.288	14.995	21058-21012
	21012 (コンクリート敷)	-200319.876	440.288	453.102	12.989	21012-21013
	21013 (コンクリート敷)	-200317.749	453.102	452.847	1.512	21013-21014
	21014 (コンクリート敷)	-200316.259	452.847	454.832	2.010	21014-21015
	21015 (敷地面)	-200315.940	454.832	452.637	13.493	21015-21059
	21059 (コンクリート敷)	-200302.627	452.637	437.840	14.999	21059-21058
総面積			443.642271			
面積			221.8211355	㎡	地積	221.82 ㎡
10-16	21056 (コンクリート敷)	-200307.538	423.066	425.359	14.237	21056-21053
	21053 (コンクリート敷)	-200321.589	425.359	426.095	0.746	21053-21054
	21054 (コンクリート敷)	-200321.466	426.095	426.218	0.750	21054-21055
	21055 (コンクリート敷)	-200322.206	426.218	440.288	14.262	21055-21012
	21012 (コンクリート敷)	-200319.876	440.288	437.840	14.995	21012-21058
	21058 (コンクリート敷)	-200305.082	437.840	436.118	1.746	21058-21057
10-17	21057 (コンクリート敷)	-200305.369	436.118	423.066	13.231	21057-21056
	21056 (コンクリート敷)	-200307.538	423.066	448.386117		
総面積			448.386117	㎡	地積	224.19 ㎡
面積			224.1930585	㎡	地積	224.19 ㎡

*使用線種名 JEC GEO STATION システム
*公 式 $A=1/2Σ(X_2-X_1)(Y_1+Y_2)$

基準点座標

基準点	種類	X	Y
21103	金属標	-200328.849	422.750
21105	金属標	-200323.464	455.288

作製者

(平成8年11月12日作製)

申請人

縮尺 1/250

(不許複製)

※法務局備付図面をA4に縮小

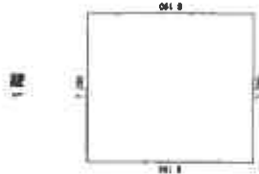
(9/12)

各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号
10番16

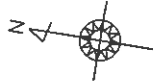
建物の所在
名取市みどり台二丁目 10番地16



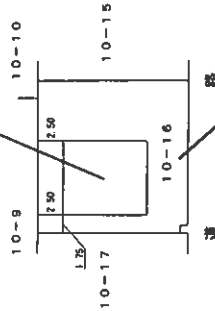
求積表	
7.280×8.190	$= 59.623200$
合計	59.623200
床面積	59.62 m



求積表	
7.280×8.190	$= 59.623200$
合計	59.623200
床面積	59.62 m



【物件2】



【物件1】

(日 規 定)

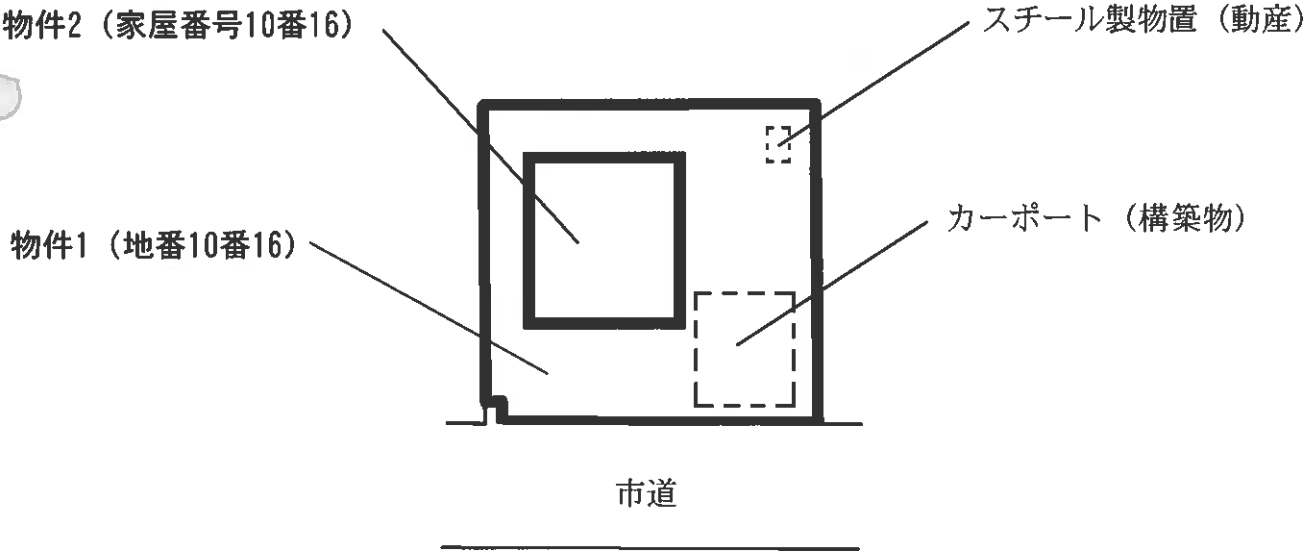
作成者

申請人

縮尺
1/250

縮尺
1/500

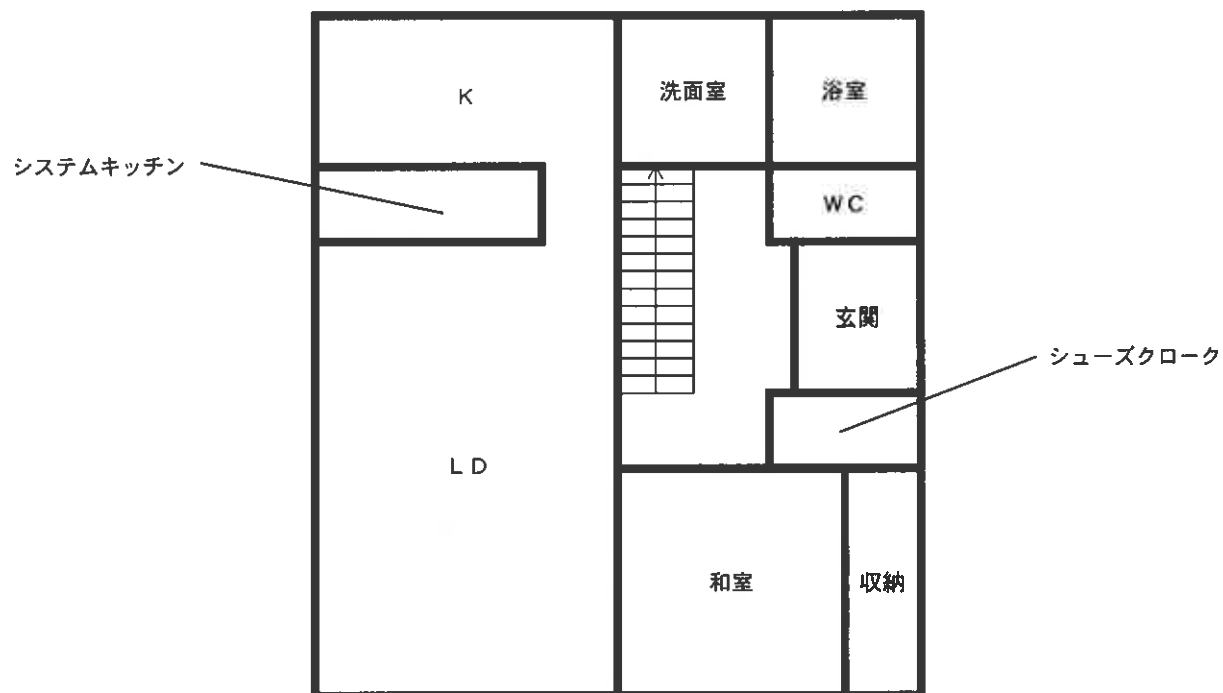
土地建物位置関係図



建物間取図

物件2 (家屋番号10番16)

1 階



2 階

